



体験を通して学ぶ

校長 古屋 澄人

5月17日・18日の2日間、6年生は「ニコニコ日光 3つの極み 見る 聞く 言う」をスローガンとして日光修学旅行に行ってきました。世界遺産に登録された日光の歴史的建造物や奥日光の大自然に触れてきました。2日間ともあいにくの空模様となり、初日の奥日光の見学では、戦場ヶ原のハイキングは中止とし、足尾銅山の見学となりました。華厳の滝の見学では豊富な水量をたたえた見事な滝を見ることができました。翌日は、輪王寺、二荒山神社、東照宮といった二社一寺の見学をしました。

この2日間で、6年生のめあてを意識した姿をたくさん見ることができました。活動グループを中心とした見学では、グループで声を掛け合いながら行動し、「望ましい人間関係を築く」というめあてを大切にしながら活動していました。また、東照宮の見学では、子どもたちが事前に調べたことを基にして、現地のガイドさんの話をしっかり聞くことで、調べてきたことと体験で得られた事実とをつなげることができました。「自然や史跡に興味・関心をもって調べたり感じたりする」「友達や多くの人との交流を通して見方を広げる」に向けた取組を見ることができたと感じました。天候には恵まれませんでした、深い霧に包まれたいろは坂は、子どもたちの記憶として残ったことと思います。



改修工事が終了した陽明門

5月は他にも体験を通した活動を多く行いました。1年生はこどもの国へ遠足に行きました。友達同士のつながりを深める活動や動物たちとの触れ合いを中心とした活動を行いました。出発式・到着式では、司会進行を1年生自身が行い、子どもが主体となった活動が行われていました。2年生はズーラシアへ遠足に行きました。事前学習として、ズーラシアの職員が来校し、エミューのたまごやインコの羽を見るなど、動物との触れ合い方について学習しました。当日は、グループを中心として園内を見学する活動を行い、子ども同士の関わりを一層重視した取組が見られました。他にも、交通安全教室を1・4年生が実施し、安全な歩行の仕方や自転車の乗り方を学習しました。

直接体験から得られる知識や情報は、確実に記憶に残り今後の生活に生かすことができるいわゆる「生きる力」となることを確信しています。学んだことを生活に活用する力の育成に向けてこれからも体験活動を充実させていきたいと考えています。

先日のPTA総会・学校説明会へのご参加ありがとうございました。保護者の皆様の仕事をもちながらも、子どもたちのためにできることを協働しながら取り組めるPTA活動になることを願っております。学校説明会では、今年度の学校経営方針や重点的な取組について説明しました。特に、保護者や地域の皆様との「つながり」を大切に豊かな心の育成に向けた教育活動を展開することをお伝えしました。今年度も、子どもたちが安心して豊かな学校生活を送ることができるよう職員一同努めてまいりますので、どうぞご協力をお願いいたします。